



集中豪雨などの 水害に備えましょう

市消防本部
☎030123

土岐川流域では、過去に幾度となく洪水被害に見舞われてきました。しかし、最近では、土岐川や妻木川の護岸工事も整備され、水害も少なくなりました。

台風の接近や長雨が続くときは、テレビ、ラジオ、インターネットなどで情報を収集し、一時間に五十ミリ以上の降雨の場合、土砂災害や水害の危険が大きくなりますので、避難を考える必要があります。

常日ごろから、自宅の周りや通勤・通学路などでの土砂災害の危険箇所、家族の避難場所などを確認しておきましょう。

水防訓練を実施しました

市消防署・消防団では、職員・団員の知識と技術の向上を図るため、これからの長雨、台風などによる被害に備えて、水防訓練を五月二十二日(日)に消防署、北部方面隊(土岐津分団・肥田分団・泉分団・ききよう分団)、濃南方面隊(鶴里分団・曾木分団)で実施しました。



竹流し工法に取り組む消防団員

積み土のう工法に取り組む消防団員

ひもやロープの結び方から、土の作り方、水が溢れ出すときに用いられる積み土のう工法や、堤防が崩れるのを防ぐ竹流し工法などを各分団ごとに実施し、災害時に備える知識、技術を習得しました。

ペットランド

ようこそ



ペット大募集

このコーナーでご紹介するペットを募集しています。お宅のかわいいペットの情報をお待ちしています。(広報広聴係・内線186)



今月のペット

橋元悦男さん宅(泉が丘町)の
弥生ちゃん
ウサギ・メス



3年前の3月の寒い夜、足を骨折し木の下でうずくまっていたわたしを、今のご主人様が家へ連れ帰ってくれました。すぐに病院へ連れて行ってもらいましたが、結局切断。それ以来3本足となりました。人間の都合で捨てられ、不自由な身になったわたしですが、今のご主人様には本当によくしてもらっています。

そのおかげで、とても元気になり、今はご主人様と行く夕方の散歩が何より楽しみです。そこで食べるタンポポの味、これ以上の美味はありません。

獣医さんからの ひとことアドバイス



陶の里動物病院 富田幸伸先生

～シルバニアウサギも繊維を取らねば!～

ウサギの食餌として一般的なものにペレット(いわゆるラビットフード)がありますが、ペレットのみの食餌では「繊維質」が不足するため、「胃腸疾患」や「不正咬合」などの原因となります。

ウサギの歯は、牧草のような繊維質の豊富な物をすりつぶしながら食べることですり減るため、一生伸び続けます。歯の伸び過ぎでいったん「不正咬合」が生じると完治は非常に困難です。

ウサギを飼う場合、幼少時からチモシーのようなイネ科の乾燥牧草の味に慣れさせておく必要があるため、常に好きなだけ食べられるようにしてあげてください。

